

きゅうしゅう

NO.65



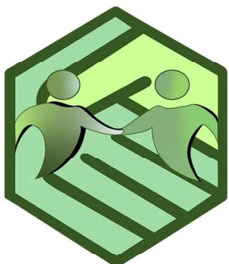
写真左：多用途ヘリコプターUH-60JA
写真右：輸送ヘリコプターCH-47JA
(提供：陸上自衛隊高遊原分屯地広報科)

目次 CONTENTS

- 1. 部隊紹介：陸上自衛隊 高遊原分屯地
- 2. 自治体紹介：熊本県 益城町
- 3. 業務紹介：長崎防衛支局
- 4. インフォメーション：防衛問題セミナーほか



写真：連絡偵察機LR-2
(提供：陸上自衛隊高遊原分屯地広報科)



防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレム

1. 部隊紹介

陸上自衛隊高遊原分屯地



西部方面航空隊長
兼ねて高遊原分屯地司令
1等陸佐 中尾 国保

九州防衛局広報誌「きゅうしゅう」をご覧の皆様、西部方面航空隊長兼ねて高遊原分屯地司令の中尾1佐です。

高遊原分屯地は、「阿蘇くまもと空港」の西側に隣接し、東に阿蘇山、西に熊本市内から有明海を隔てて雲仙岳を望む風光明媚な高遊原台地にあり、陸上自衛隊の航空科部隊である西部方面航空隊及び第8飛行隊とこれを支える諸部隊が所在し、各種事態に即応するため航空安全を確保しつつ日々高い緊張感をもって各種航空活動を行っています。

高遊原分屯地は、「地域連携」を掲げ地域の皆様との良好な関係を維持し、我が国の平穩無事を祈念しつつ、万が一事態が発生した際は誓って任務を完遂いたします。今後とも分屯地に対するご理解・ご協力を賜りますようお願い致します。

分屯地所在部隊



西部方面航空隊



西部方面航空隊
本部付隊



第109飛行隊



西部方面
管制気象隊



西部方面
航空野整備隊



西部方面
ヘリコプター隊
第3飛行隊



第8飛行隊



健軍駐屯地業務隊
高遊原派遣隊



第319基地通信中隊
高遊原派遣隊



第135地区警務隊
高遊原連絡班

分屯地の沿革



託麻原分屯地（旧熊本空港）は、1,200m滑走路を有し、プロペラ機を運航していたが、周囲の宅地化と航空機のジェット化に対応するため、昭和46年に現在の熊本空港に移動

昭和37年当時の託麻原分屯地

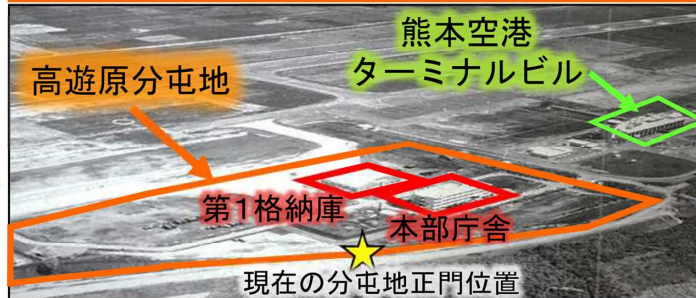
S37西部方面航空隊発足



託麻原分屯地(旧熊本空港)

昭和46年開設当時の高遊原分屯地

移駐



現在の分屯地正門位置

S37. 1 託麻原分屯地（旧熊本空港）に西部方面航空隊編合部隊として発足
S46. 4 旧熊本空港の移転に伴い託麻原分屯地が廃止され、高遊原分屯地を開設

航空科訓練状況

第8飛行隊



リペリング訓練支援



オートバイ搭載訓練

西部方面航空隊本部付隊



システム通信群との協同訓練



救難消防車放水訓練

第109飛行隊



ピナクル・ランディング



水機団との協同訓練

西部方面管制気象隊



航法援助装置展開訓練



携帯TACAN設置

西部方面航空野整備隊



エンジン搭載訓練



航空機回収訓練

西部方面ヘリコプター隊第3飛行隊



機外懸吊空輸訓練



車両搭載訓練

諸隊活動状況

健軍駐屯地業務隊高遊原派遣隊



体験喫食

第319基地通信中隊
高遊原派遣隊



夜間鉄塔アンテナ開設

第135地区警務隊
高遊原連絡班



交通安全運動啓発

地域との連携

総合的な学習の時間支援



板金加工

部外行事支援



航空機展示



熊本空港マラソン支援

災害派遣

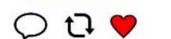
お知らせ

高遊原分屯地【公式】
SNS開設しました！！



陸上自衛隊 高遊原分屯地
@takayubaru_avn

フォローする



高遊原分屯地のアカウントにて、活動状況
などをマスコットキャラクターの「ぼるちゃん」とともに発信中です♪

ぜひ応援よろしくをお願いします！

～ 高遊原分屯地広報 ～

孤立者救助



林野火災空中消火



林野火災の航空偵察



被災者の空輸・誘導



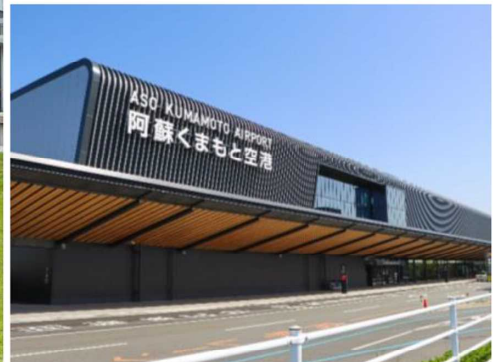
孤立住民の避難支援



地上での給油作業



2. 自治体紹介（熊本県益城町）



町長あいさつ



益城町長
西村 博則

平成28年熊本地震の際には、救助・捜索をはじめとしまして、給食・給水・入浴支援など多岐にわたりご活動いただき、深く感謝申し上げます。

さて、益城町は、熊本県のほぼ中央北寄りに位置しており、県庁所在地である熊本市の東隣りに接しています。豊富な地下水と自然豊かな緑に囲まれ、都市と自然が調和したまちとして発展してきました。

町の特産品を活かした「すいかアイス」や「かけるミニトマト」、太秋柿の「柿ジャム」、町内産のお米で作った焼酎「こめます」など、全国で販売していますので、ご賞味いただけたらと思います。

空の玄関口である「阿蘇くまもと空港」や陸の玄関口である九州自動車道「益城熊本空港IC」を有していますので、交通アクセスは抜群です。

皆様のお越しを心からお待ちしています。

基地とのかかわり



益城町が、空の玄関と呼ばれる所以でもある阿蘇くまもと空港に隣接して、「陸上自衛隊高遊原分屯地」が所在しています。

そのため、滑走路には民間航空機だけでなく、迷彩柄のヘリコプターや輸送機の姿が見られます。

高遊原分屯地の創立記念行事では、大編隊飛行や飛行機の展示、飛行機地上滑走試乗や自衛隊車両の体験試乗、また、音楽演奏会なども行われ、町民との交流を深められています。

益城町のおすすめスポット

1

潮井自然公園



潮井自然公園は、「これまでの湧水や歴史といった潮井の魅力を伝承・継承しつつ、熊本地震以降に生まれた布田川断層帯などの新たな魅力を活かしながら、より多くの人に親しんでもらえる公園」をコンセプトに現在整備を進めています。

2

四賢婦人記念館



近代日本において、女子教育や女性の地位向上に尽力し、今日の男女共同参画社会の礎を築いた矢嶋家姉妹「四賢婦人」の功績を顕彰する資料館です。

館内には矢嶋家にゆかりのある徳富蘇峰の古文書や生活用品が展示されています。

3

天然記念物「布田川断層帯」



平成28年熊本地震により表出した地表地震断層を3ヶ所（杉堂地区・堂園地区・谷川地区）で保存し、防災・減災教育や環境学習の場として活用しています。これらはいずれも国の天然記念物に指定されています。

4

復興まちづくりセンター「にじいろ」



「気軽に集える住民活動と交流の場」「熊本地震の記憶の継承の場」「災害に備える場」の3つを基本方針としています。

施設名「にじいろ」の由来

- ・雨の後虹が架かるように、熊本地震からの復興への希望の想いが込められています。
- ・2016年熊本地震の「2016」は、「(に) (じ) ゆう (い) ち (ろ) く」⇒「にじいろ」と呼ぶことができ、記憶の継承の意味も込められています。

益城町のふるさと納税

全国的に熊本の特産品として有名な馬刺しや伝統製法で搾油したごま油、化粧品「ドモホルンリンクル」など多様な返礼品をご用意しております。ぜひ、各ふるさと納税ポータルサイトの益城町ページをご覧ください。



3. 長崎防衛支局の業務紹介

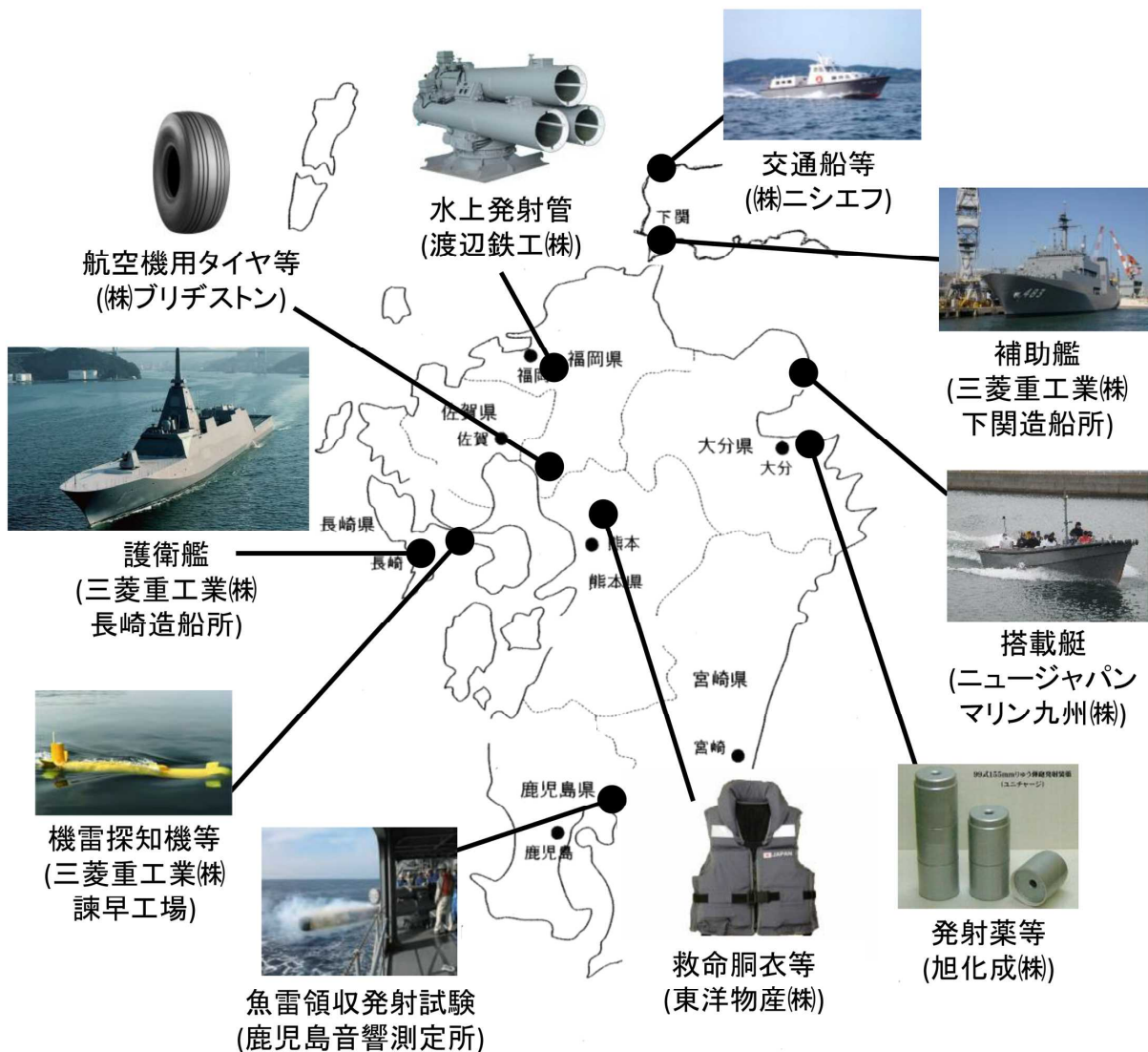
長崎防衛支局は、長崎市出島町に所在し、九州7県及び山口県下関市を管轄区域としています。

主要な業務内容は、防衛省（防衛装備庁）が契約した調達品の製造や役務に関する監督・検査と、それに伴う保全や原価監査等を行っています。

下の地図は、主な調達品とその製造場所等を示したもので、各地で製造されている多種多様な調達品を所掌していることをご理解いただけたと思います。



長崎防衛支局
(建物の3階・4階です)



※写真はイメージを含みます

4. インフォメーション

第44回防衛問題セミナー

国家安全保障戦略 国家防衛戦略 防衛力整備計画
 NATIONAL SECURITY STRATEGY NATIONAL DEFENSE STRATEGY DEFENSE BUILDUP PROGRAM の概要

令和5年12月16日(土)、大分県大分市において、九州防衛局主催の『第44回防衛問題セミナー』を開催しました(来場者約110名)。

本セミナーは、令和4年12月に閣議決定された新たな戦略3文書について講演を行い、「防衛力の抜本的強化の必要性」について地域住民の皆様にご理解いただくことを目的として実施したものです。



江原局長による主催者挨拶



井上和彦氏

はじめに、主催者を代表して江原九州防衛局長の挨拶が行われた後、第1部で、ジャーナリストの井上和彦氏より「我が国を取り巻く安全保障環境」と題して、講演が行われました。

続けて第2部では、「新しい脅威への対応～新たな戦略3文書を踏まえて～」と題して、防衛省大臣官房付兼内閣官房内閣審議官 飯島秀俊氏より講演が行われました。



飯島審議官



西部方面音楽隊と歌を披露する水上士長

第3部では、陸上自衛隊西部方面音楽隊によるコンサートが行われました(指揮:稲積隊長)。最後の演奏が披露されたあと、会場の拍手に応え、アンコール演奏が行われ大盛況のなか、セミナーは終了しました。

九州防衛局では、今後も防衛省の諸施策や自衛隊の活動について、より多くの方々に理解してもらうため、九州各地で防衛問題セミナーを開催していく予定ですので是非ともご参加ください。

防衛省HP「国家安全保障戦略・国家防衛戦略・防衛力整備計画」

特集ページはこちら⇒



過去の防衛問題セミナーの実績及び今後の予定については、九州防衛局ホームページをご覧ください。

☀️「築城基地航空祭2023」で広報活動を行いました！

令和5年11月26日(日)、航空自衛隊築城基地(福岡県築上郡築上町)において「築城基地航空祭2023」が開催されました。4年ぶりにブルーインパルスがやってくることもあり、小春日和の築城基地には、たくさんの航空機ファンや家族連れが訪れました。飛行展示、地上展示などが企画される中、九州防衛局はブースを設置して広報活動を行いました。



ブースでは、防衛白書クイズ、航空機等のペーパークラフトの展示、新たな戦略3文書等のパネル展示などを行ったほか、九州防衛局の広報誌「きゅうしゅう」、令和5年度防衛白書をはじめとする各種パンフレットの配布を行いました。ブースには多くの方々にお立ち寄り頂き、高い関心を集めました。特に、防衛白書クイズのコーナーでは、正解すると空自機の装備品、エンブレム等がプリントされた缶バッジがもらえるとあって、子供達の行列ができました。



在日米軍従業員募集

在日米軍基地で働く!!

エルモでは、在日米軍基地で勤務する従業員の募集を行っています。興味のある方は、エルモホームページをご覧ください。下記の支部にお問い合わせください。

【窓口応募受付・お問い合わせ先】

エルモ佐世保支部管理課管理係

住所: 〒857-0056 長崎県佐世保市平瀬町3-1

電話: 0956-23-7191

担当施設: 佐世保海軍施設、横瀬貯油所、針尾住宅地区等

<https://www.lmo.go.jp>

LMO

検索

【X(旧Twitter)】

求人情報等の募集関連情報を定期的に発信しています。ぜひ、フォローをお願いします。

アカウント名

「在日米軍従業員求人情報(エルモ) @LMO_recruit」

X(旧Twitter)



エルモホームページ



求人情報

本州・九州の基地



独立行政法人 駐留軍等労働者労働管理機構(エルモ)
LMO